

(様式4)

記者発表資料

件名:	国宝瑠璃光寺五重塔の全面改修を契機とした観光誘客事業の実施について
担当課:	交流創造部観光交流課観光交流担当（電話:083-934-2810）

■事業の目的

本事業は国宝瑠璃光寺五重塔の約70年ぶりの檜皮葺屋根の全面改修の機会を活かし、瑠璃光寺五重塔が持つ歴史的な価値を市内外に発信し、観光地としての認知度及び魅力度の向上を図り、瑠璃光寺五重塔の在る香山公園への更なる観光誘客を促進することを目的に実施する事業です。

■事業者選定

公募型プロポーザルの募集(4月3日公募開始)

4社によるプレゼンテーション(評価委員会)の実施(5月9日)

○最も高い評価点を獲得した「JTB山口支店」を受託者として決定

■事業の共通テーマ

『「大内文化」を花開かせた大内氏のマインドが空間アートに昇華する』

かつて長い期間に亘って西の最大勢力として山口の地を治めていた大内氏には、武力や政治にまつわる逸話のみならず「京の都の景観を参考にした西の京を作った」「サビエルと交流してキリスト教の布教を受け入れた」「和歌に優れた家系であり、和歌により地位を与えられた」「明など東アジア諸国との交易・交流を盛んにおこなった」など多種多様なエピソードがあります。こうした様々な文化を柔軟に取り入れてきた大内氏のマインドを、従来の慣習にとらわれず自ら進んで革新(イノベーション)に挑む進取の気風と捉え、大内文化を代表する貴重な存在である国宝瑠璃光寺五重塔が四季折々で多種多様かつ鮮やかな姿を私たちに魅せてくれるように、大内氏のマインドを多種多様なカラーで表した、幻想的な空間演出をおこないます。

■実施内容(実施時期)

- ①覆屋外壁シートデザイン演出(令和5年8月～)
 - ②空間演出(昼)(令和5年12月末～令和6年2月)
 - ③空間演出(夜)(令和6年1月中旬)
 - ④花のモニュメント設置(令和5年9月～令和6年3月)
 - ⑤仮囲い時代絵巻設置(令和5年8月中旬～)
 - ⑥AR体験(令和5年9月～令和6年3月)
- ※詳細は別添「資料」をご覧ください。

■事業場所 香山公園